



# モノ、ヒト シゴト

TOYOKAWA PRODUCE

産業が盛んな豊川市。今号から連載する新コーナー「モノ、ヒト、シゴト」では、豊川市が誇るモノづくりと、それに携わるヒトを紹介します。

VOL.  
01

## 新しい価値への挑戦

オーエスジー株式会社  
エンジニア・中嶋 孝之さん

### 世界に誇るモノづくり

切削工具を中心に世界トップレベルの製造技術を持つOSG。中でも、穴の内側にネジ山を削るタップといわれる工具は、世界シェアトップを誇る製品となっている。「普段の生活でネジを見ることはあっても、ネジ自体を作る工具を見ることはないですよ」とエンジニアの中嶋さんは言う。スマホや時計、乗用車、航空機など、世界中で生産される工業製品の多くにOSGで製造されたタップが使われている。

### 未来の主力製品

こうした中、次世代を牽引するアイテムとして開発されたのがAタップといわれる新製品。「従来のタップは、鉄やアルミ、ステンレスなど、材質や作業環境に合わせて工具を交換する必要がありました。これを、どんな材質でも一つのタップで対応することを可能にしたのがAタップです」と話す。開発にあたっては社内横断的なプロジェクト

チームを結成。徹底的に顧客のニーズを調査し、試作品の製作と改良を繰り返した。重ねたテストの回数は一万回を超える。「不思議とやっているとときは楽しかった。頻発する難題にアイデアを持ち寄り、チームで実現する。全てのセクションが強くながっていると感じた」と振り返る。こうして完成したタップは従来の常識を覆す工具として業界を席巻する製品となった。

### エンジニアの原動力

開発に携わる中で一番心に残っていることは、納入先の顧客から伝えられた「子どもにも油臭くなくなると言われた」という言葉。これは、Aタップを導入したことで臭いや粘りを抑えた油を使えるようになったためだ。「使いやすくなったと聞くことはあるが、子どもが喜んだという声が一番嬉しかった」と話す。常に心掛けていることは「今までにないもの」に挑戦すること。世界のモノづくりを支える彼らの挑戦はこれからも続く。

### オーエスジー株式会社

🏠 本社：本野ヶ原 3-22

1938年創立。世界シェア30%を誇るタップを柱にドリル、エンドミル、転造工具などを製造・販売する総合工具メーカー。積極的に海外展開し、世界33カ国に事業拠点を置く



1 金属にネジ山を削るタップ 2 回転スピードや強度を調整しながらテストを繰り返す 3 切削工具を製造する機器類が並び工場内